



事務連絡
令和3年7月1日

各都道府県教育委員会
各指定都市教育委員会
各都道府県
附属学校を置く各国公立大学
小中高等学校を設置する学校設置会社を
所轄する構造改革特別区域法第12条
第1項の認定を受けた各地方公共団体

「GIGA スクール構想の実現」事務担当者 殿

内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室
文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課

GIGA スクール構想に関する教育関係者の皆様へのアンケートについて（情報提供）

GIGA スクール構想によるデジタルを活用した個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、文部科学省が実施する「GIGA StuDX 推進チーム」の取組等の様々な機会を通じて、教育現場における導入状況や他地域への模範となる先進事例をはじめとした様々な現場の声を全国からいただいているところです。

一方、政府におきましても、去る5月12日にデジタル改革関連法が成立し、本年9月1日のデジタル庁の創設を一つの画期として、社会全体のデジタル化を本格的に進め、「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」を目指すべく、現在、準備を進めているところです。

デジタル庁においては、行政分野をはじめとした国民へのサービスの抜本的な改善に向け、国や地方自治体の情報システムの刷新にとどまらず、生活に密接に関連しているため国民から期待が高い健康・医療・介護分野や教育分野について、官民連携したデジタル化を進めるべく、関係府省と連携して、データの標準化や必要なシステムの構築を進めることとしています。

そこで、まずは GIGA スクール構想で整備された一人一台端末の効果的な活用に向け、端末やネットワーク環境、デジタル教材や教育方法、学校現場におけるデジタル人材といった様々な現場の課題を幅広く把握し、今後の政策の検討・改善に向けた議論を関係府省で進めてまいります。つきましては、教職員や児童生徒をはじめ、幅広く教育関係者の皆様からの声を改めて募集させていただきたく、アンケート調査（匿名回答）を実施いたします。

以上について、各都道府県教育委員会におかれては、所管の学校及び域内の市（指定都市を除く。）区町村教育委員会に対し、各指定都市教育委員会におかれては、所管の学校に対し、各都道府県及び小中高等学校を設置する学校設置会社を所轄する構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体におかれては、所轄の学校及び学校法人等に対し、附属学校を置く各国公立大学法人におかれては、その管下の学校に対し、周知いただくようお願いします。詳細は、別紙及び下記のリンクを御参照ください。

- ・デジタル庁（準備中）：<大人用><https://www.digital.go.jp/posts/IKArEhyI>
<子供用><https://www.digital.go.jp/posts/APzucCWQ>

（本件担当）

内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室 横田（03-4477-6775）（代表）

千葉県教育委員会

3.07.02

学習指導課受付

GIGAスクール構想に関する教育関係者の皆様へのアンケート

- **目的** : GIGAスクール構想で整備された一人一台端末の効果的な活用に向け、端末やネットワーク環境、デジタル教材や教育方法、学校現場におけるデジタル人材といった様々な現場の課題を幅広く把握し、今後の政策の検討・改善へと活かす。
- **進め方** : テーマを大きく3つに分け、匿名で意見収集。意見をもとに関係省庁間で検討するとともに、提出意見及びその概略を事務局でまとめ、8月中を目途に改善策とともに公表。
- **対象者** : 初等中等教育段階の教職員・教育関連の民間事業者・保護者・児童生徒等の教育関係者
- **実施期間** : 7月1日（木）～7月31日（土）の1ヶ月。
- **備考** : SNS配信（Twitter等）や教育関係者へのメールマガジン（GIGA StuDXメールマガジン、初中教育ニュース）での周知を実施。

【特徴】

- ①教職員、民間事業者、保護者といった**幅広い教育関係者**からの意見を把握することで、デジタル庁の目指す「**誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化**」の理念を体現
- ②デジタル庁が掲げる「**アジャイル**」の精神の下、施策を小さく素早く実行し改善に繋げる



【二次元バーコード】



【テーマ】

1. **学習者**について感じる課題（例：操作など基本的な使い方が分からない、学習以外の用途に利用してしまう、情報モラルが不足している、ネットワーク環境が整っていない、家庭での学習に利用できるコンテンツがない）
2. **教職員**について感じる課題（例：教職員向けのICT環境が整備されていない、操作など基本的な使い方が分からない、担当教科でのICTの効果的な活用方法が分からない、リテラシーの高い教員に業務負担が偏る）
3. **学校その他の関係機関**について感じる課題（例：学校全体の教育方針がデジタル化を推進していない、ネットワーク環境が整っていない、書類や調査のデジタル化が進んでいない、ICTに精通した人材がいない、学習者向け端末の持ち帰りについて抑制的に対応している）

【進め方の流れ】

教育関係者の意見投稿



関係省庁間で検討



提出意見及びその概略、
改善策のとりまとめ

※ 1人1台端末の効果的な活用に向けて、教育現場で工夫した事例や政策のアイデア、必要なサポートがあればあわせて回答

7月1日から7月31日まで

しょうちゅうこうせい

小中高生のみなさんへ、アンケートのおねがい

みなさんは学校で、勉強をするのにタブレットを使っていると思います。国のデジタル庁では、みなさんがタブレットを使うときに困っていることをなくしたいと思っています。どんなことで困っているか、みなさんの意見を教えてください。

・あなたがタブレットを学校などで使っているときに、困っていることはありますか。



・タブレットをもっと学校などで使うために、どんなことが大切だと思いますか。

※あなたや友だち、先生、学校の名前は書かないでね。

※意見は下のホームページに後で載るよ。

【アンケートはこちらから】 URL : <https://www.digital.go.jp/posts/APzucCWQ>



気(き)をつけてほしいこと

- ・みなさんや友(とも)だち、先生(せんせい)、学校(がっこう)の名前(なまえ)は書(か)かないでください。
- ・このアンケートは、なかがみ(か)わったり、なくなったりすることがあります。
- ・ご意見は、公開(こうかい)すべきでないことが書いてあるところ以外(いがい)は、みんなが見(み)られるように8月(がつ)に公開(こうかい)します。国(くに)の他(ほか)のお仕事(しごと)をしている人(ひと)たちにも伝(つた)えることがあります。

答えかた

下(した)のアンケートフォームのURLをクリックして、答(こた)えてください。

<https://forms.gle/Ux2UmQsnSyKXNKzr8>

※ほかのサイトがひらきます



ここをおしてね